



## 2021年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年3月12日

上場会社名 株式会社オハラ 上場取引所 東  
 コード番号 5218 URL https://www.ohara-inc.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)齋藤 弘和  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役専務執行役員 (氏名)中島 隆 (TEL) 042(772)2101  
 四半期報告書提出予定日 2021年3月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年10月期第1四半期の連結業績(2020年11月1日~2021年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第1四半期	4,862	10.1	4	—	98	—	△39	—
2020年10月期第1四半期	4,418	△34.4	△452	—	△470	—	△638	—

(注) 包括利益 2021年10月期第1四半期 623百万円 ( — %) 2020年10月期第1四半期 △441百万円 ( — %)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第1四半期	△1.63	—
2020年10月期第1四半期	△26.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第1四半期	50,190	36,562	72.8
2020年10月期	49,621	36,183	72.9

(参考) 自己資本 2021年10月期第1四半期 36,519百万円 2020年10月期 36,166百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年10月期	—	—	—	—	—
2021年10月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日~2021年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	10,000	5.9	100	—	200	—	100	—	4.11	—
通期	21,700	21.4	1,200	—	1,300	—	600	—	24.65	—

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社、除外 - 社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年10月期1Q	25,450,000株	2020年10月期	25,450,000株
2021年10月期1Q	1,111,042株	2020年10月期	1,110,978株
2021年10月期1Q	24,339,017株	2020年10月期1Q	24,339,062株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託 (BBT)」に係る信託財産として「株式会社日本カストディ銀行 (信託E口)」が保有する当社株式 (2021年10月期1Q 88,500株、2020年10月期88,500株) が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、経済活動が抑制され厳しい状況が続きました。中国など、一部地域では内需中心に回復の動きがみられたものの、その他の地域では、依然として不透明な状況が続きました。

当社グループの光事業の関連市場については、デジタルカメラは、新型コロナウイルス感染症の影響により前期に需要が急激に減少しましたが、当期間では緩やかな持ち直しが見られました。また、エレクトロニクス事業の関連市場においては、半導体露光装置向け、FPD露光装置向けともに堅調に推移しました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、次のとおりとなりました。

売上高は、光学機器向けレンズ材や極低膨張ガラスセラミックスの販売が増加したことなどから、4,862百万円（前年同期比10.1%増）となりました。

損益面では、売上総利益は、生産設備の稼働率が改善したことや減価償却費の減少などにより1,185百万円（同10.9%増）となりました。販売費及び一般管理費は、1,180百万円（同22.3%減）となり、営業利益は4百万円（前年同期は452百万円の営業損失）となりました。経常利益は、営業外収益として助成金収入を計上したことなどにより、98百万円（前年同期は470百万円の経常損失）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は、39百万円（前年同期は638百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より事業セグメントの利益又は損失の測定方法を変更しております。詳細につきましては、（セグメント情報等）をご覧ください。

#### ① 光事業

当事業の売上高は、光学機器向けレンズ材の販売が増加したことなどから、2,946百万円（前年同期比10.2%増）となりました。損益面では、売上が増加したことや減価償却費が減少したことなどにより、営業損失は45百万円（前年同期は325百万円の営業損失）となりました。

#### ② エレクトロニクス事業

当事業の売上高は、FPD露光装置向け極低膨張ガラスセラミックスの販売が増加したことなどから、1,916百万円（前年同期比9.8%増）となりました。損益面では、売上が増加したことや販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、営業利益は50百万円（前年同期は126百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は50,190百万円(前連結会計年度末比1.1%増)となりました。これは、電子記録債権や投資有価証券が増加したことなどが主な要因であります。

流動資産の残高は28,620百万円(同0.6%増)となりました。これは、受取手形及び売掛金や電子記録債権が増加したことが主な要因であります。

固定資産の残高は21,569百万円(同1.8%増)となりました。これは、投資有価証券が時価評価により増加したことなどが主な要因であります。

流動負債の残高は7,989百万円(同11.8%増)となりました。これは、固定負債からの振替により、リース債務が増加したことなどが主な要因であります。

固定負債の残高は5,638百万円(同10.4%減)となりました。これは、リース債務が減少したことなどが主な要因であります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は36,562百万円(同1.0%増)となりました。これは、その他有価証券評価差額金や為替換算調整勘定が増加したことなどが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、本日発表の「第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,553,588	12,485,812
受取手形及び売掛金	4,302,442	4,462,505
電子記録債権	978,422	1,333,596
商品及び製品	3,132,047	3,032,980
仕掛品	4,687,260	4,643,974
原材料及び貯蔵品	2,341,518	2,301,043
その他	494,005	409,800
貸倒引当金	△51,277	△49,308
流動資産合計	28,438,008	28,620,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,116,509	13,237,194
減価償却累計額	△8,840,973	△9,002,781
建物及び構築物(純額)	4,275,535	4,234,412
機械装置及び運搬具	16,840,212	16,974,904
減価償却累計額	△14,717,680	△14,948,881
機械装置及び運搬具(純額)	2,122,532	2,026,023
工具、器具及び備品	11,628,498	11,645,062
減価償却累計額	△3,004,904	△3,040,510
工具、器具及び備品(純額)	8,623,594	8,604,552
土地	308,881	313,663
使用権資産	255,653	273,846
減価償却累計額	△71,384	△68,683
使用権資産(純額)	184,268	205,163
建設仮勘定	382,800	424,932
有形固定資産合計	15,897,612	15,808,748
無形固定資産	447,402	428,696
投資その他の資産		
投資有価証券	4,264,161	4,775,512
長期貸付金	87,000	87,000
退職給付に係る資産	118,651	148,380
繰延税金資産	264,613	255,146
その他	103,825	66,355
投資その他の資産合計	4,838,252	5,332,395
固定資産合計	21,183,266	21,569,839
資産合計	49,621,275	50,190,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	876,737	1,095,150
電子記録債務	328,750	342,802
短期借入金	3,713,960	4,014,283
リース債務	306,260	847,198
未払法人税等	77,245	74,869
賞与引当金	469,304	348,049
役員賞与引当金	42,634	26,405
環境対策引当金	20,328	19,964
資産除去債務	31,375	460
未払金	774,786	683,241
その他	506,514	537,235
流動負債合計	7,147,897	7,989,660
固定負債		
長期借入金	1,942,725	1,756,529
リース債務	1,148,713	563,630
繰延税金負債	1,130,835	1,293,728
退職給付に係る負債	1,696,832	1,707,455
役員株式給付引当金	80,841	83,499
資産除去債務	90,653	90,476
その他	199,657	143,010
固定負債合計	6,290,259	5,638,329
負債合計	13,438,156	13,627,990
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,855,000	5,855,000
資本剰余金	7,959,708	7,959,708
利益剰余金	23,597,861	23,313,925
自己株式	△1,503,314	△1,503,431
株主資本合計	35,909,255	35,625,202
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,090,791	1,413,675
為替換算調整勘定	124,772	431,514
退職給付に係る調整累計額	△958,494	△951,062
その他の包括利益累計額合計	257,070	894,127
非支配株主持分	16,793	42,924
純資産合計	36,183,118	36,562,254
負債純資産合計	49,621,275	50,190,245

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年1月31日)
売上高	4,418,115	4,862,693
売上原価	3,349,444	3,677,331
売上総利益	1,068,671	1,185,362
販売費及び一般管理費	1,520,678	1,180,908
営業利益又は営業損失(△)	△452,007	4,454
営業外収益		
受取利息	17,960	8,769
受取配当金	8,773	3,292
持分法による投資利益	16,173	5,997
保険金収入	132	31,193
助成金収入	—	60,873
その他	10,779	29,465
営業外収益合計	53,820	139,591
営業外費用		
支払利息	8,917	9,125
為替差損	56,722	34,908
その他	6,374	1,816
営業外費用合計	72,014	45,851
経常利益又は経常損失(△)	△470,201	98,194
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△470,201	98,194
法人税等	168,257	111,725
四半期純損失(△)	△638,458	△13,530
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	26,131
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△638,458	△39,661

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)
四半期純損失(△)	△638,458	△13,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△47,548	322,883
為替換算調整勘定	167,268	272,333
退職給付に係る調整額	23,877	7,432
持分法適用会社に対する持分相当額	53,568	34,407
その他の包括利益合計	197,166	637,057
四半期包括利益	△441,292	623,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△441,292	597,396
非支配株主に係る四半期包括利益	—	26,131

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(たな卸資産の評価方法の変更)

四半期連結財務諸表提出会社における、貯蔵品の評価方法は、従来、移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より総平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）に変更しております。

この変更は、基幹システムの変更を契機として、これに適するたな卸資産の評価方法を採用したことによるものであります。

なお、この会計方針の変更による影響額は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響について)

当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）（新型コロナウイルス感染症の影響について）に記載した新型コロナウイルス感染症の収束時期等を含む前提に重要な変更はありません。

## (セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光事業	エレクトロニクス事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	2,673,321	1,744,794	4,418,115
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,673,321	1,744,794	4,418,115
セグメント損失(△)	△325,942	△126,065	△452,007

(注) セグメント損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	光事業	エレクトロニクス事業	合計 (注)
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	2,946,120	1,916,573	4,862,693
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,946,120	1,916,573	4,862,693
セグメント利益又は損失(△)	△45,681	50,135	4,454

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

当社基幹システムの変更により、一部の費用の配賦方法を各セグメントの実態に合った方法に変更しております。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の利益または損失の測定方法に基づき作成したものを記載しております。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。